

情報がつながる。未来へとつながる。

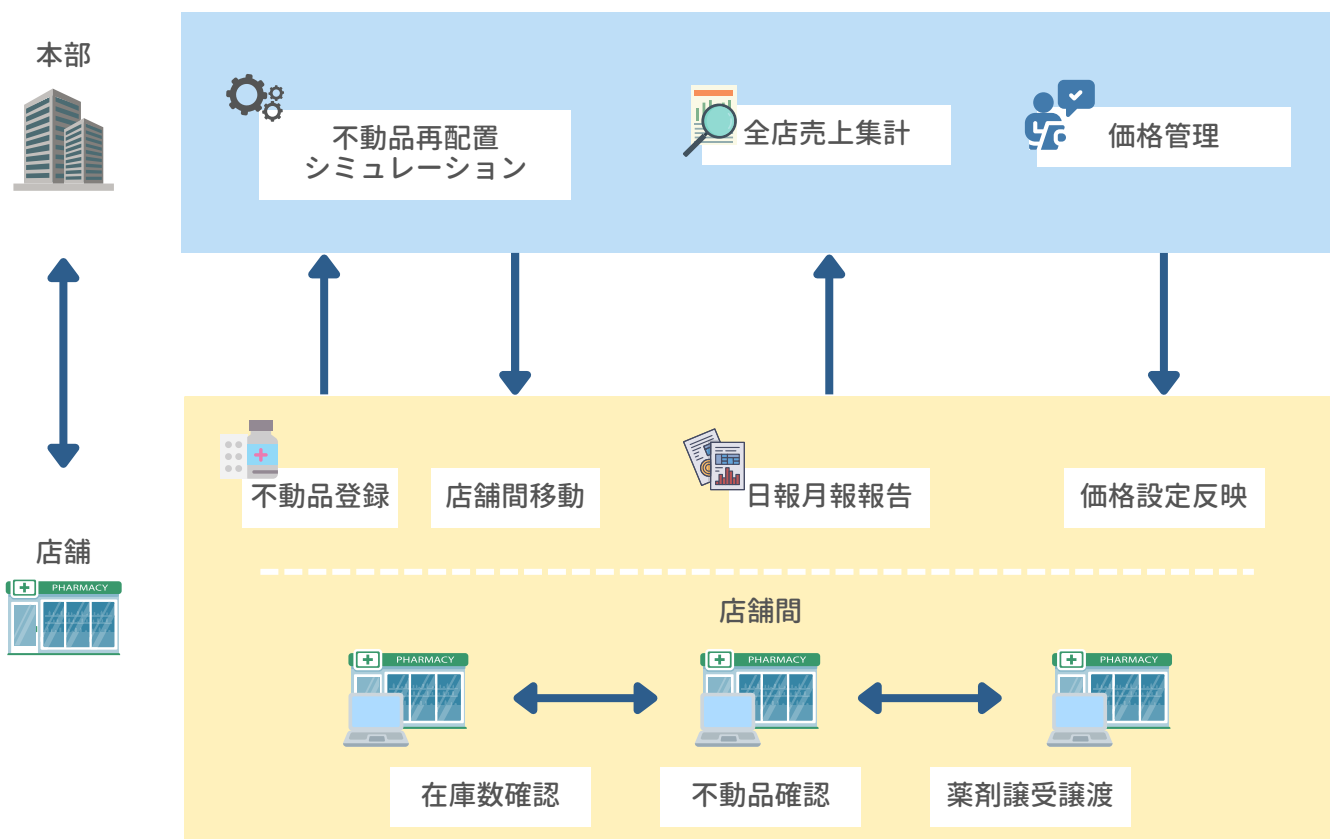
Retriever R2

| 発注 | 在庫管理 | 日報月報 | 帳合統制 |

廃棄ロス、機会ロス、仕入ロス、薬局の3大ロスにレトリバー。

本部機能

RetrieverR2は在庫管理などの店舗機能に加え、帳合先および帳合価の統制や各店舗に対する不動産移動指示といったグループ全体を戦略的に管理できる本部機能が搭載されています。



▼ システムの特長

経営状況確認

日報月報データ確認や集計データ参照により店舗の経営状況を数字で確認可能。グループ全体の経営戦略にお役立て頂けます。

不動産適正配置

店舗の不動産データを集計し、出庫実績に基づく再配置シミュレーションが可能。対象の店舗に対して、不動産の店舗間移動指示を行えます。

店舗統制

本部で設定した帳合先や帳合価を全店へ反映可能。さらに本部が管理したい医薬品を管理薬剤として登録するなど統制を図ることもできます。

経営状況確認

日報月報

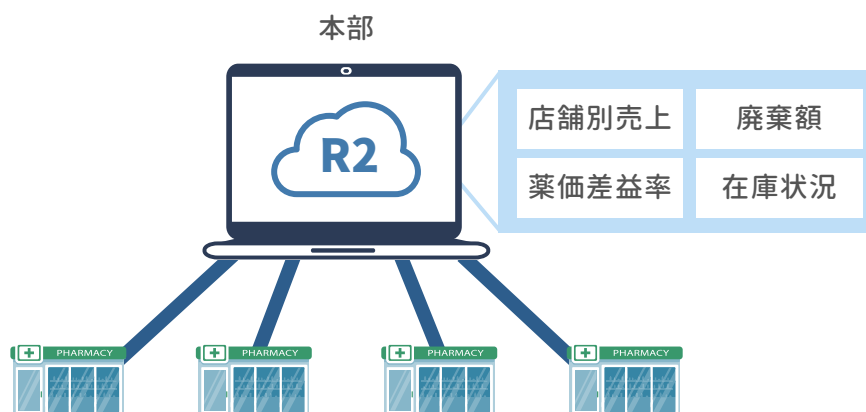
本部から日報月報の閲覧ができ、店舗の運用状況を把握可能



手書きやFAX等で報告する手間を省き、本部画面から全店舗の日報月報を確認することができます。

集計データ参照

Retrieverが各店舗のデータを自動的に集計、知りたい情報を閲覧可能



Retrieverの画面上から知りたい情報をすぐに調べることができます。また対象範囲を全社、エリア別、店舗別など絞ることも可能です。

不動産適正配置

不動産自動抽出

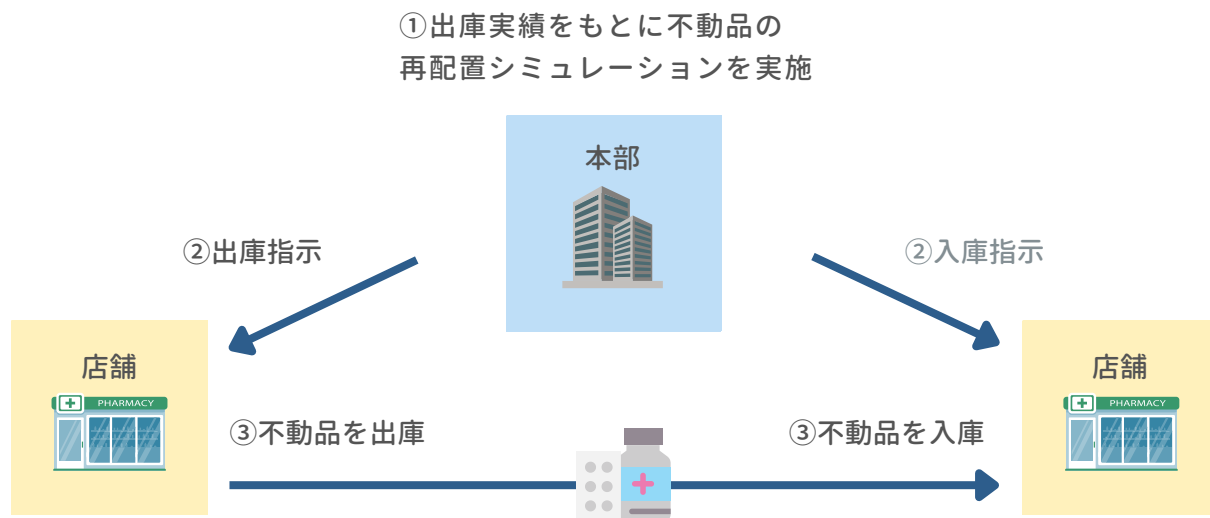
月報確定時、本部で指定した条件をもとに各店舗の不動産を自動抽出



月報確定時、本部であらかじめ設定した条件に基づいて全店舗の不動産が自動的に抽出されます。

不動産 シミュレーション

各店舗の不動産データを集計し、店舗の出庫実績に基づく再配置シミュレーションを実施



各店舗の出庫実績に基づいた振分けができるため、不動産の消化可能性が高い店舗に再配置することができます。

店舗統制

薬剤管理

薬剤に対して管理薬剤、推奨品、移動不可薬品など細かい指定が可能

管理薬剤

麻薬や毒薬など、数量を毎日確認したい薬剤を管理薬剤として設定可能



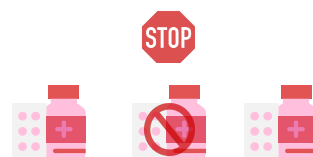
推奨品

後発品の中で本部が推奨している薬剤に対し、印や優先度の表示が可能



移動不可薬品

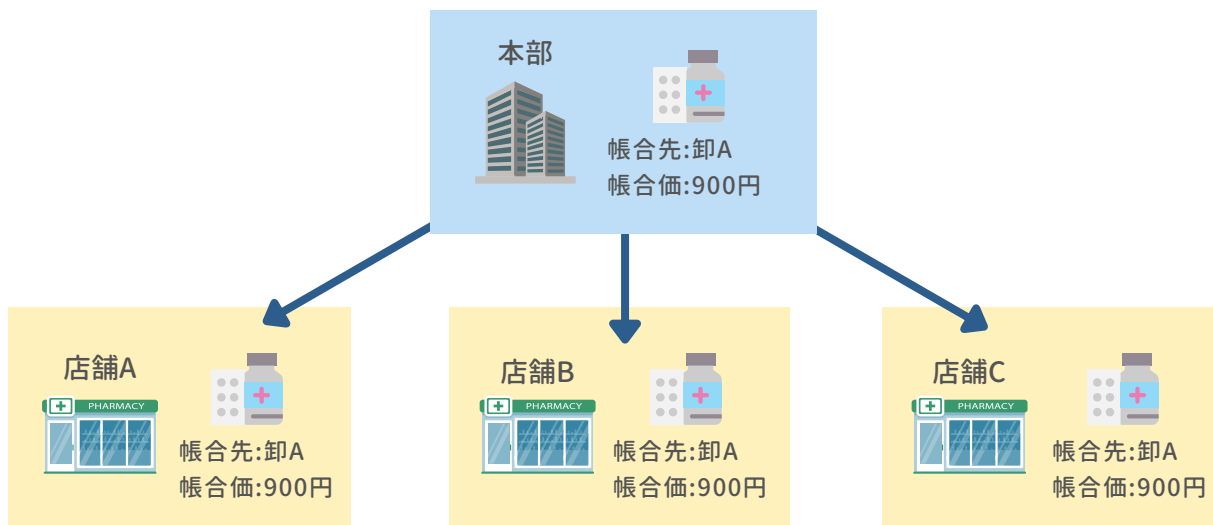
特定薬剤に対し移動を制限したり、特定の店舗間でしか移動できないような設定が可能



薬剤に対して上記設定が可能、本部が考える在庫管理の方針を全店舗に反映させることができます。

帳合管理

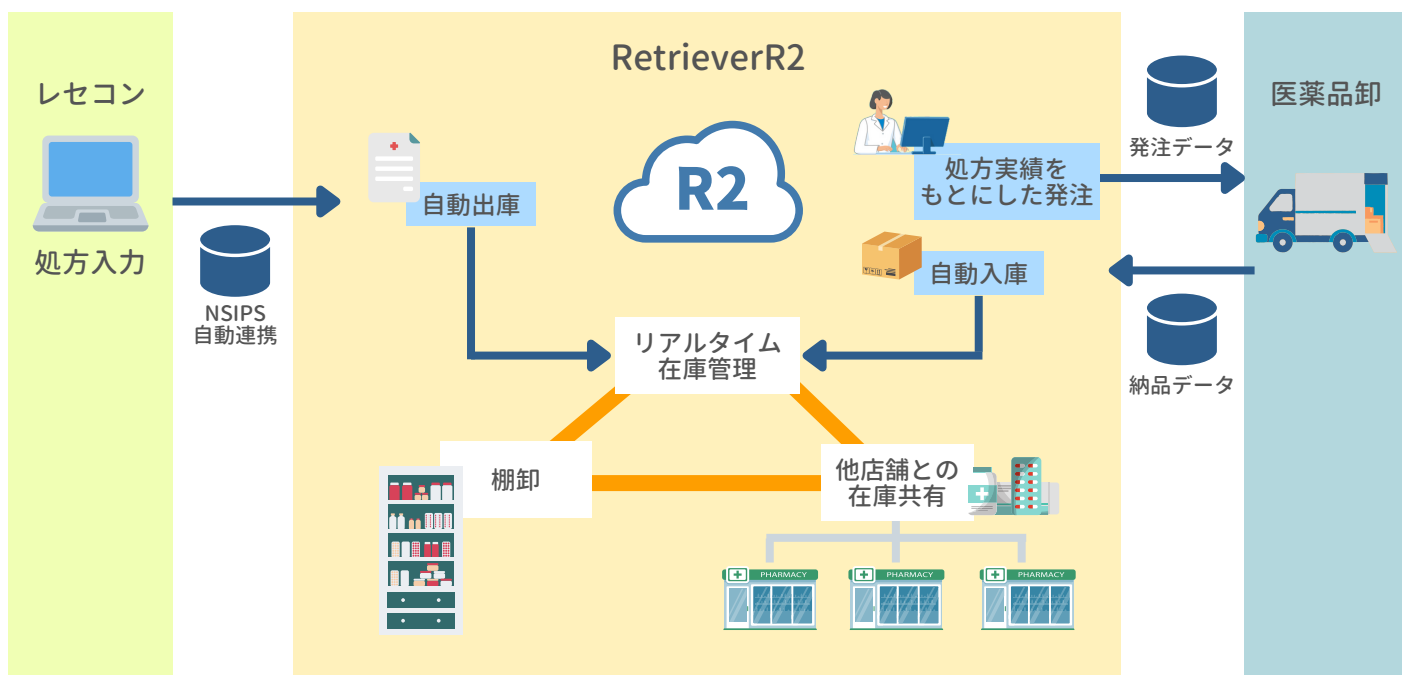
本部で決めた帳合卸および帳合価格を、店舗の帳合設定に反映



本部から全店舗の帳合を一括設定できるだけでなく、エリア別や店舗別の設定をすることもできます。

店舗機能

入在庫処理の自動化により業務の手間を減らしつつ、期限切迫品や不動品の把握および過不足のない発注量算出により、無駄な発注や在庫を減らすことで精度の高い在庫管理を実現いたします。



NSIPSとは日本薬剤師会が提案する薬局向けコンピュータシステム間の連携システムです。
NSIPSは公益社団法人日本薬剤師会の登録商標です。(商標登録 第5214610号)

▼ システムの特長

適正発注の実現

過去処方実績により発注点を自動算出する発注点発注や、特定の患者様に合わせた警告品発注により過不足のない量を適切なタイミングで発注することができます。

手軽かつ正確な運用

納品データから自動で入庫作成ができるため、運用の手間を省くことが可能。さらに出庫については処方データを基に作成するので、患者様単位の正確なデータを作成することが可能です。

他店在庫連携

グループ店舗の在庫情報や入出庫および不動品情報の閲覧が可能、さらに必要であれば店舗間で薬剤の譲受譲渡依頼を出すことができます。

適正発注の実現

発注点発注

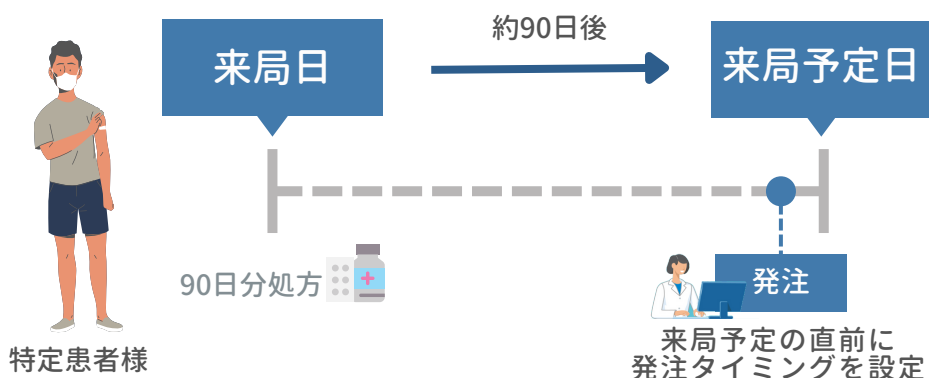
発注者の経験に頼ることなく、誰でも簡単に高精度な発注が可能



過去の処方実績に基づいた発注点シミュレーションにより、薬品個々の適正な発注点を自動算出します。
在庫が発注点を下回った薬品を発注する運用により、過剰在庫の防止や発注忘れによる欠品リスクの低減にお役立て頂けます。

警告品発注

特定医薬品については、患者様の次回来局日を予想して発注することが可能



特定患者様のみに処方される薬品は過去の処方実績をもとに次回来局日を予測し来局の直前に発注します。
特定患者様限定の長期処方薬や使用頻度の少ない薬をより適切なタイミングで発注することができます。

手軽かつ正確な運用

入庫データ作成

納品データを活用した自動入庫で作業効率アップ
正確な仕入情報を登録し、納入待ち情報の把握も可能

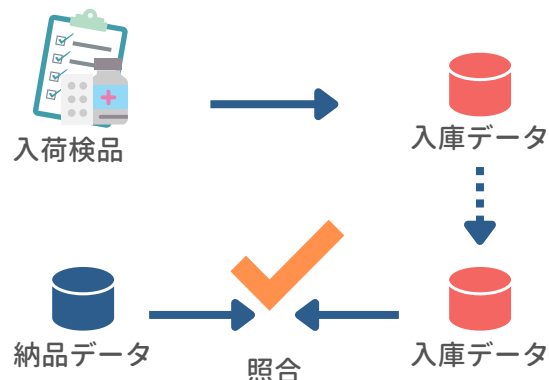
パターン①

納品データを用いて入庫情報を自動作成



パターン②

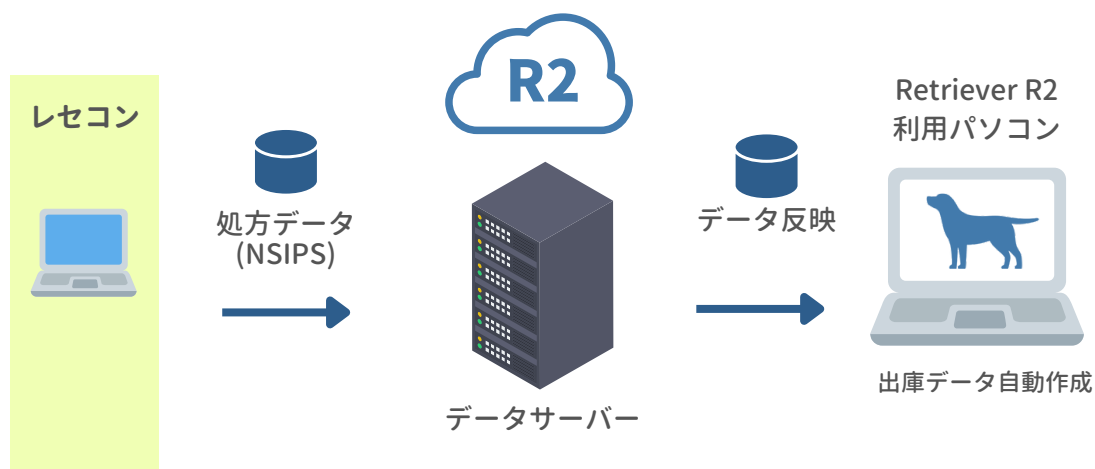
入荷検品により、入庫データを作成後
納品データと入庫データを照合



納品データをもとにした入庫データの自動作成だけでなく、入荷検品と納品データの照合による正確なデータ作成が可能。また商品ごとのLOT・有効期限を自動で反映するため手入力の手間を省きます。

出庫データ作成

レセコンに入力された処方内容はリアルタイムで
在庫に反映



多くのレセコンメーカー様との連動実績がございます。詳しくは弊社担当までお問い合わせください。

手軽かつ正確な運用

期限切迫品一覧

期限切迫品の見える化により、使われないまま廃棄となる薬剤を削減

薬剤A



商品名	錠数	入庫日	有効期限
薬剤A	100	21/9/21	23/4
薬剤A	200	22/2/12	23/1
薬剤A	150	22/5/25	23/2
薬剤A	50	22/8/10	22/12
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

商品名	錠数	入庫日	有効期限
薬剤A	300	22/6/1	22/11
薬剤A	50	22/8/10	22/12
薬剤A	200	22/2/12	23/1
薬剤A	150	22/5/25	23/2
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

期間や条件、並び順を指定し在庫中の期限切迫品を抽出、一覧管理することができます。抽出条件としては在庫入力順、有効期限順から店舗の運用に合わせた出庫順の選択が可能です。

ハンディターミナル

バーコード読取りによる正確かつスピーディな発注
検品、棚卸作業が可能

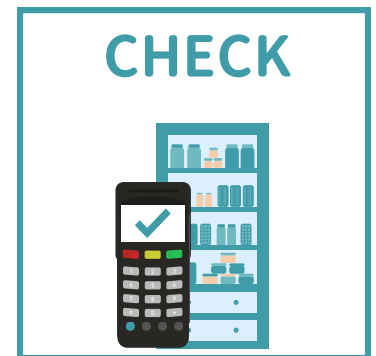
▼ 発注



▼ 検品



▼ 棚卸



ハンディターミナルはバーコードを読み数量を入力するだけで発注や検品、棚卸作業が可能です。難しい操作が不要なため誰でも簡単に扱うことができます。
(※ハンディターミナルは別売りになります)

他店在庫連携

不動品抽出

基準年月や不動期間を設定し、在庫から不動品を抽出および登録管理することが可能

店舗在庫(抽出前)



商品名	錠数	出庫日	有効期限
薬剤A	100	21/9/21	23/4
薬剤B	200	22/11/15	23/1
薬剤C	150	22/5/25	23/2
薬剤D	50	22/8/10	23/10
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

22/12現在

不動品抽出



条件：半年間未出庫

店舗在庫(抽出後)



商品名	錠数	出庫日	有効期限
薬剤A	100	21/9/21	23/4
薬剤G	300	22/3/14	23/1
薬剤C	150	22/5/25	23/2
薬剤Y	200	22/5/30	23/8
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

22/12現在

不動品登録をしておくことにより他店舗発注時、発注候補に不動品が含まれる場合には警告表示されるようになります。

店舗間移動

グループ薬局内の在庫や入出庫数、不動品の確認および薬剤の移動依頼が可能

リーフ薬局 駅前店



リーフ薬局 中央店



画面上で受渡し依頼

グループ薬局の在庫数や入出庫数、不動品を確認することができます。また画面上から薬剤の譲受譲渡依頼が可能のため、電話依頼よりもスムーズな受渡しを実現します。

Retriever R2

ご利用環境および費用

価格

初期費用	個別見積対応	詳しくはお問い合わせください
月額		

有償オプション

ハンディターミナル	個別見積対応	詳しくはお問い合わせください。
-----------	--------	-----------------

パソコン動作環境

通信環境	インターネット接続可能な環境
対応OS	Windows10以降
メモリ	4 GB以上
ディスプレイ解像度	1,024×768以上
ブラウザ	Google Chrome